

国道 135 号線青根平丸地区 3 月中にも開通見込みか

昨年の台風被害により大規模な山林崩壊が起こり、国道 135 号線が道志川に流出し交通止めや片側通行の状態が続いていましたが、今年 3 月末にようやく開通できる見込みです。この道路はオリンピック競技コースとして、道志・山中湖へ通ずる主要な道路となっています。工事期間中、神ノ川流域のキャンプ場やハイキングへの集客に影響を及ぼし、観光業は大打撃を受けました。



工事中の青根平丸災害現場 青根休暇村付近から撮影

東海自然歩道沿犬越路に至る登山道は 昨年より依然崩壊状態

このルートは日陰沢沿いに登山道が造られており、神奈川県自然環境保全センターが度重なる工事を行うも、毎年の大水や台風により崩壊しています。保全センターに聞いたところ、沢水と土砂の流出には手が付けられない為、早急に工事は出来ないとの回答でした。

神ノ川ヒュッテ付近より登山道を臨む



台風のたび神ノ川ヒュッテに押し寄せる日陰沢の濁流

神ノ川ヒュッテの脇を流れる日陰沢は、毎年台風が来るたび上流より大量の土砂が押し寄せ、川床は土砂により水位が上がり、下流にある神ノ川ヒュッテへと濁流が流れ込んできてしまいます。この間に作られた堰堤はすっかり埋め尽くされ、石や土砂もキャンプ場に大量に入り込んできます。管理人の悲痛な声がセンターに寄せられています。



平成 31 年度北丹沢神ノ川流域の 山開きを 4/14 開催します

恒例の北丹沢神ノ川流域の山開きを今年も 4 月 14 日（日）に開催いたします。当日は、折花神社境内にて上野原市在住の鈴木神主により神事が午前 8 時 30 分より 9 時頃まで行われます。続いて神ノ川林道の清掃活動を実施します。それから神ノ川ヒュッテにて周辺の清掃活動と薪割り等を行います。是非多くの皆様のご参加をお願いします。

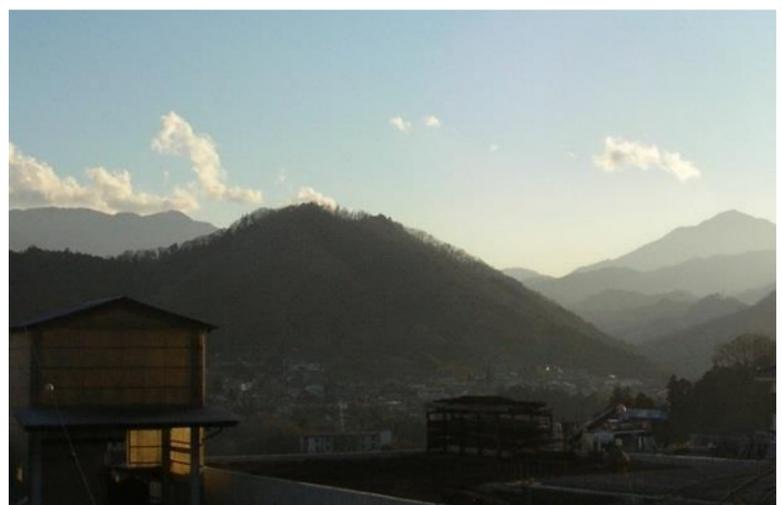


神ノ川 折花神社境内にて
昨年の山開きの様子

登山のあらたなる競技として

今夏リハーサル大会を予定

5 年後にはフランスでのオリンピック開催が予定されました。一部の情報によるとフランスで行われる山岳競技は直線コース 10km であり、日本でこれに相当するコースを考察すると関東周辺では山梨県と神奈川県の県境にある大室山が最適である。この競技は、現在スカイランニング協会とキタタン協力のもとに企画が検討されています。



山梨・神奈川県境にある大室山の斜面